

網走市新庁舎建設に係る説明会 議事録

説明先：東部地区

開催日時：令和元年7月2日（火）18時00分～19時10分

説明会場：中央地区総合研修センター

出席者：15名

Q1. 警察署や税務署、郵便局、バスターミナル、4条商店街ビルも相当年数経過しており、今後建て替えるとなった場合に中心市街地以外の遠くに移転してしまったり市庁舎建設の説明内容が根底から崩れるのではないかと？だったら駅の近くが良いと思う。

- 各機関に今後の建て替え計画について確認していないが、警察署などの建設位置は、市庁舎の建設位置と同様に地方自治法によって他の官公署との関係について規定されていることから、どこか遠くに移転することはないと考えられる。
- 警察署は広域化という考えもあるらしく、今後の見通しは不明だが、建て替え時には現庁舎敷地を売却するなどできるかもしれない。
- 今後人口が減って大きな影響を受けるのは、高台地区にあるチェーン店ではないかと考えている。今後、網走市の人口も減っていく、近隣の清里町、小清水町、斜里町も減っていくことを考えると購買人口が減って、商業施設の撤退を懸念している。
- 駅の周辺には市有地がないことから、候補地とならなかった。

Q2. 現庁舎の解体費は概算建設費に含まれているのか？

- 概算の50億円は建設費であり、解体費は含んでいない。

Q3. 土地を買い手がいるか？考えが甘いと思う。

- 道の駅周辺に位置しており、事業展開したいという声もある。

Q4. 市民負担がいくらなのか具体的なことが知りたい。税金が上がるのかどうか？人口が減っていく中で新たに借金をしてどうやっていくのか知りたい。

- これまで施設整備をするために借金をしてきたが、税金が上がったことはない。今回、庁舎建設によって税金が上がることはない。
- なぜ借金をするかについては、長く使用する施設なので将来使用する市民も平等に負担をしようという考えによるもの。
- 50億円については現時点での想定であり、職員の事務スペースを圧縮して事業費も圧縮しようと考えているが、バリアフリー対応などについてはお金をかけていかなければならないと思っている。

Q5. 金市舘ビル跡地ありきの説明になっているのではないか？

- ・庁舎の位置は条例で定めることになっており、現在は市の考え方を説明し、市民の意見を聞くための説明会を行っている段階である。
- ・スケジュールは2020年9月議会で条例案を提案したいと考えている。

Q6. 議会に特別委員会を設置したが何を議論するのか？

- ・庁舎の位置は議会で条例を可決してもらわなければならない。特別委員会では庁舎の位置や規模などをいろいろ調査、研究、検討していただく。

Q7. この説明会での市民意見はどのように反映されるのか？

- ・基本構想策定検討委員会に全て報告して、検討していただく。

Q8. もっと時間をかけて検討すべきではないか？

- ・国の支援を受けずに、全額市の負担として時間をかけるかどうかの選択になる。市では限られた時間で十分な検討を行い国の支援を受けたいと考えている。

Q9. 「C 防災拠点としての安全性と機能性」の評価で、高台地区の市営桂町球技場が△評価に対し、除雪センターが○評価なのはなぜか？

- ・桂町は道路環境が非常に弱い。

Q10. 災害に関しては津波しか検討していないのか？

- ・地震に関しては、高台でもどこでもリスクは同じと考える。
- ・昼間人口を見てみると、下エリアに多くの働く人たちがいる。市民や観光客、労働者の津波に対する安全性を高めることとしたい。

Q11. 金市舘跡地周辺の営業している店舗は買収するのか？

- ・現在営業している事業所を買い取る考えはなく、市有地・金市舘ビル跡地を中心とした更地の中で計画を進めたい。

Q12. 金市舘跡地には周辺が崩れないように金市舘の基礎が残されているが、これは撤去するのか？

- ・耐圧盤があるが、これを撤去する考えはない。金市舘が建っていた敷地には庁舎を建設せずに、現在と同じように駐車場やイベント広場として使用したい。

Q13. 下エリアに昼間人口が多いのは理解するが、地震が起きて困るのは夜間である。下エリアに居住している人は少ない。だからこそ、夜間人口の多い高台に建設するのが良いと思うがいかがか？

- ・高台地区は津波に対しては安全になるが、下エリアに居住する方はリスクを抱えた

ままで生活しなければならないのか？ということに答えられなくなる。

- 高台へ避難することが困難な方たちの緊急時の避難所としての機能を持たせた庁舎としたい。
- 高台地区の市有地では、建設費以外の経費が多大にかかるなど総合的に判断している。

Q14. 気象台の職員によると、網走で津波の発生する確率は70%とのこと。

- 博物館の地質調査によると網走市での津波被害は過去1,300年形跡がないとのことだが、今後も起きないとは言えない。だからこそ、下エリアの避難ビルとしての機能を持たせたい。

Q15. 市でいろいろ検討した結果なんだから、金市館ビル跡地で建設させてほしいとお願いした方がよいのではないか？

- さまざまなご意見を取りまとめ、検討委員会や8月頃に開催している、まちづくりふれあい懇談会でご意見を報告し、市の考え方も示したいと考えている。

Q16. 標高がほぼ同じ現庁舎敷地でよいのではないか？仮庁舎・仮駐車場に費用がかかると言うが、50億円に比べれば大した額ではないと思う。

- 現本庁舎敷地に建設する方法は何種類かある。現駐車場に建設する場合はL字型になるとともに建築基準法の高さ規制により計画条件が厳しくなる。
- また、一部取り壊し建設する手法も考えられるが、仮庁舎・仮駐車場が必要になり別途経費がかかる。また、解体や建設に伴う騒音や工事中の安全性など、来庁者に迷惑がかかることが懸念される。さらに工事完成まで時間がかかることが想定される。その点、金市館ビル跡地周辺敷地は更地のため早期建設が可能となる。
- どの候補地に建設しても建築工事費は大きく変わらないが、現庁舎で建設するには、来庁者用駐車場の代替地を確保しなければならない。また、議会棟側を解体して、駐車場部分と合わせた敷地で建設してはどうかとのご意見もあるが、議会機能の代替施設を確保する費用や解体費も上乗せされる。
- 市営桂町球技場であれば更地のため、その他の経費は特にかからないが、除雪センター敷地では現除雪センターの代替費用、市営住宅潮見団地では建て替えの計画があるが、入居中のため経費も時間もかかる。
- 2020年度までに実施設計に着手できなければ、国の財政支援制度が活用できなくなる。最終的には検討委員会で議論していただくことになるが、財政支援を受けずに全て市民が負担をするという選択になる。

(ご意見) 商店街がもっと努力すればみんな何も言わずに賛成すると思う。

(ご意見) エコセンター敷地でも良いと思う。